



# 遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443  
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

## 一遠藤れい子議員の県議会報告（その1）2月定例県議会の一般質問について数回に分けて報告します— **感染対策を徹底し、医療体制を整備し、いのちを守れ！**



3月3日、一般質問する遠藤れい子県議会議員（TV画面より）

3日、遠藤れい子県議は、ロシアのウクライナ侵略を糾弾し即時撤退を強く求めた後、一般質問に入りました。

### 知事の政治姿勢を質す

#### 【遠藤れい子県議の質問】

新型コロナウイルス・オミクロン株感染対策は命を守ることが最優先の課題である。

#### 【花角知事の答弁】

全国知事会を通じてオミクロン株の特徴に応じた保健医療体制の構築や社会活動の継続への対応を検討し、国に対応方針の見直しを求めた。

#### 【遠藤県議の質問】

全国に比べても本県の三回目のワクチン接種が大幅に遅れている。原因と打開の対策は。

#### 【知事答弁】

市町村はより効率的・早

期にワクチン接種するため接種日時の指定方式に改善したが、国の前倒し要請の変更が相次ぎ、柔軟な対応が困難になった。大規模接種会場やワクチン接種加速センターを設置した。更なる前倒しに努める。

#### 【遠藤県議の質問】

発熱外来など感染症患者を受け入れる医療機関をはじめ、受診控えで大幅減収となっているすべての医療機関に減収補填の支援を。

#### 【知事答弁】

新型コロナウイルス患者のため空床確保の病院に減収補填や、院内感染を防ぐ取り組みへの支援を行ってきた。引き続き国の施策を活用して支援していく。

#### 【遠藤県議の質問】

学校・保育所等での感染拡大により発熱外来患者が急増し、人手と資材がかかるのに4月からの診療報酬引き下げは問題。見直すように国に要望すべき。

#### 【知事答弁】

中央社会保険医療協議会で、検査点数の引き下げを行うことが承認されたが、全国的な感染急拡大により抗原定性検査キットの需要が急激に高まり、不足になるなど大きく状況が変化する事態が生じている。全国知事会を通じて国に要望していく。

#### 【遠藤県議の質問】

重症化リスクの高い高齢者や障害者等の入所施設や在宅系の介護サービスの現場で実施されている感染症対策のための衛生資材や従

事者用宿泊施設の確保等への支援は、医療機関に対する支援と比べて不十分。

#### 【知事答弁】

高齢者施設等においては日々重症化リスクの高い入所者等の介護等を行っており、感染症対策は極めて重要である。県として、日常的な感染症対策に必要なマスクや手袋などの衛生資材や

早期発見に有用な抗原検査キットについて、各施設に配布している。事業者や市町村と情報共有し支援を継続していく。（以下、次号）

《ロシアのウクライナ侵略戦争を断固糾弾する！》  
核で脅すや原発への武力攻撃等ももつてのほか！  
殺すな！破壊するな！すぐに撤退せよ！



3/6アオーレ前で話すただ良介参院議員（右）

3月6日、ただ良介参院議員はアオーレ長岡前、宮内信金前など市内4カ所で、「ロシアはウクライナ侵略を止めろ。原発への武力攻撃など断じて許されぬ。平和を守れ」と力強く訴えました。



3/6宮内信金前でただ良介議員